

製品名: HDAC3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87098**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,FC,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:49 kDa; Observed MW:49 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-------------------|
| 遺伝子名 | HDAC3 |
| 別名 | HD3; RPD3; RPD3-2 |
| 遺伝子ID | 8841 |
| SwissProt ID | O15379 |
| 免疫原 | ヒトHDAC3の合成ペプチド |

背景

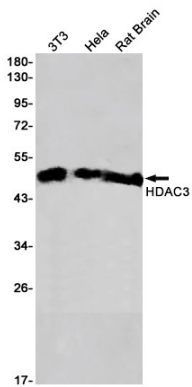
ヒストンは転写制御、細胞周期の進行、そして発生過程において重要な役割を果たします。ヒストンのアセチル化/脱アセチル化は

染色体構造を変化させ、転写因子の DNA へのアクセスに影響を与えます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヒストン脱アセチル化酵素 / acuc / apha ファミリーに属します。ヒストン脱アセチル化酵素活性を有し、プロモーターに結合した際に転写を抑制します。ジンクフィンガー転写因子 YY1 との結合を介して転写制御に関与している可能性があります。また、このタンパク質は p53 の機能をダウンレギュレーションし、細胞増殖とアポトーシスを調節します。この遺伝子は、潜在的な腫瘍抑制遺伝子と考えられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

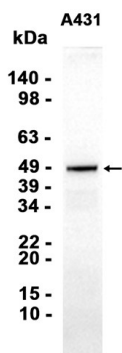
研究分野

-

画像データ



HDAC3 抗体 (1:1000 希釈) を使用した 3T3、Hela、ラット脳細胞溶解物中の HDAC3 のウエスタン ブロット検出。



AMRe87098 を 1:3000 で使用して A431 細胞抽出物をウエスタン ブロット分析しました。